(給与の差押可能額の計算書)

令和 年 月分(支払日:)

滯納者: 担当:

	項目		金	額	備 考
	①給与等の総支給額	į		円	
	②源泉徵収所得税额	į		円	
	③特别微収住民税额	į		円	
	④控除社会保険料额	į		円	
	⑤ 差引手取額(①-②-③-④			円	
	⑥ 生計を一にする親族数			人	本人を除く
差押	⑦ 差押の禁止額算定の基础 となる給料等の総支給額			円	1,000円未満端数切捨て
	⑧ 1項1号の金額(②の金額			円	1,000円未満端数切上げ
	⑨ 1項2号の金額(③の金額			円	1,000円未満端数切上げ
	⑩ 1項3号の金額(④の金額			円	1,000円未満端数切上げ
禁	① 1 項 4 号 の 金 都	į		円	100,000円+(45,000円×⑥の人数)
止 額	② 8 ~ ① の金額の合計			円	
	③ 1 項 5 号 の 金 都	į		円	(⑦-⑫)の20%または⑪の2倍 のいずれか少ない金額 1,000円未満端数切上げ
	④ 差押禁止額(①+①)			円	
差	差引差押可能金額(⑦-⑭)			円	※マイナスとなった場合は0と読み替える

第三債務者

住 所

氏 名

印

(給与の差押可能額の計算書 記入例)

令和 **7** 年 **5** 月分(支払日: **5月25日**)

滞納者: 佐用 太郎 担当: 佐用 一郎

考
· ~~
岩数切捨て
岩数切上げ
端数切上げ お数切上げ
端数切上げ
5,000円×⑥の人数)
6または⑪の2倍 ない金額 品数切上げ
った場合は0と読み替

第三債務者

住 所 ○○県●●市□□ ×番地

氏 名 ●●株式会社

印